

平成24年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス
 コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 長谷川 浩之
 (氏名) 石川 敏明

TEL 0544-29-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第2四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	2,760	0.5	△113	—	△125	—	△159	—
23年8月期第2四半期	2,746	3.4	37	—	22	—	△27	—

(注) 包括利益 24年8月期第2四半期 △189百万円 (—%) 23年8月期第2四半期 △58百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第2四半期	△37.47	—
23年8月期第2四半期	△5.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第2四半期	9,041	7,506	82.9
23年8月期	9,218	7,789	84.3

(参考) 自己資本 24年8月期第2四半期 7,497百万円 23年8月期 7,773百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年8月期	—	0.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	7.0	200	13.5	210	59.9	90	54.7	28.38

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年8月期2Q	4,341,000 株	23年8月期	4,341,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年8月期2Q	130,633 株	23年8月期	633 株
----------	-----------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年8月期2Q	4,261,773 株	23年8月期2Q	4,547,915 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興が始まる中で企業活動・雇用情勢の一部で持ち直しの動きが見られるものの、欧州信用不安、デフレ・円高の定着等、不透明で厳しい環境が依然として続くなか、タイの洪水被害もあって10-12月期の実質GDP(季節調整済、年率)がマイナス0.7%となる等、なかなか回復軌道に乗ったとはいえない状況で推移いたしました。

当社が主とする事業領域である自動車のアフターマーケットは、更に構造的な要因である若年層が減少するなかであって、自動車メーカーのモータースポーツ離れ、省燃費・エコ・ハイブリッド等への傾斜も進み、スピード・ハイパワーといった性能に重点を置いたチューニングアップの従来商品は縮小傾向となっております。

このような環境下、当社では天然ガスを燃料とする自動車の新たな市場の可能性に経営資源を振り向けることとし、NGV(Natural Gas Vehicle)事業を経営を支える新たな柱とすべく体制の整備を図っているところであり、即ちガソリン車を天然ガスでも走れるようにするBi-fuel用改造キットやBi-fuel車の販売促進、およびディーゼルエンジンを改造して天然ガスで動くようにするエンジン改造事業を展開する等、鋭意取り組み始めたところであります。

一方、アフターマーケットでは、中国初となるチャイナ・オートサロンに、また米国ではセマ・ショーにそれぞれ出展し、彼の国での伸張を図るべく努力をいたしました。日本では平成24年1月に東京オートサロンに4年ぶりとなる出展をし、アフターマーケットの退潮に歯止めをかけるべく、新たな切り口での復調を模索しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,760百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

損益面では、出展経費を中心に経費が富んだこと等により営業損失113百万円(前年同期は37百万円の営業利益)、経常損失125百万円(前年同期は経常利益22百万円)となり、HKS USA INC.の営業活動の本社移管による休止に伴う従業員への特別退職金16百万円の発生等により四半期純損失は159百万円(前年同期は27百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ176百万円減少し、9,041百万円となりました。これは主に、譲渡性預金を定期預金に切り替えたことによる現金及び預金の増加額380百万円等の増加要因がありましたが、譲渡性預金の解約による有価証券の減少額450百万円、受取手形及び売掛金の減少額79百万円および、たな卸資産の減少額50百万円等の減少要因があったことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ106百万円増加し、1,535百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加額88百万円等によるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ283百万円減少し、7,506百万円となりました。これは主に四半期純損失159百万円、自己株式の取得額50百万円、剰余金の配当実施額43百万円および為替換算調整勘定の減少額27百万円等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)残高は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、1,638百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は249百万円(前年同期は79百万円の取得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失144百万円等の減少要因がありましたが、減価償却費165百万円、仕入債務の増加による資金の増加額125百万円および売上債権の減少による資金の増加額70百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は181百万円(前年同期は86百万円の使用)となりました。これは主に設備投資等有形固定資産の取得による支出204百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は117百万円(前年同期は139百万円の使用)となりました。これは自己株式の取得による支出50百万円、配当金の支払額42百万円および長期借入金の返済による支出24百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、平成23年10月14日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。なお、詳細につきましては、本日（平成23年4月13日）別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,000	280	300	150	35.25
今回修正予想 (B)	6,200	200	210	90	28.38
増減額 (B-A)	200	△80	△90	△60	—
増減率 (%)	3.3	△28.6	△30.0	△40.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年8月期)	5,796	176	131	58	12.98

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,088,088	1,468,216
受取手形及び売掛金	996,029	916,155
有価証券	650,000	200,000
製品	961,496	884,159
仕掛品	197,944	248,331
原材料及び貯蔵品	670,519	647,462
その他	234,366	217,458
貸倒引当金	△11,094	△16,941
流動資産合計	4,787,349	4,564,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,452,421	1,521,117
機械装置及び運搬具(純額)	467,546	414,971
土地	1,976,601	1,974,881
その他(純額)	128,140	157,728
有形固定資産合計	4,024,709	4,068,699
無形固定資産		
のれん	3,503	2,335
その他	48,008	42,571
無形固定資産合計	51,511	44,906
投資その他の資産		
投資有価証券	51,489	60,335
その他	359,811	358,299
貸倒引当金	△56,236	△55,180
投資その他の資産合計	355,064	363,453
固定資産合計	4,431,286	4,477,060
資産合計	9,218,635	9,041,902
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	527,521	616,381
短期借入金	48,560	39,680
未払法人税等	19,410	20,299
賞与引当金	66,890	59,036
その他	401,037	436,898
流動負債合計	1,063,420	1,172,296
固定負債		
長期借入金	79,900	64,760
退職給付引当金	166,068	179,084
役員退職慰労引当金	115,500	114,850
資産除去債務	4,130	4,165
その他	—	643
固定負債合計	365,598	363,503
負債合計	1,429,019	1,535,800

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,110,440	5,907,340
自己株式	△219	△50,589
株主資本合計	7,951,970	7,698,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,652	7,917
為替換算調整勘定	△181,598	△208,606
その他の包括利益累計額合計	△178,945	△200,688
少数株主持分	16,591	8,291
純資産合計	7,789,616	7,506,102
負債純資産合計	9,218,635	9,041,902

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
売上高	2,746,221	2,760,071
売上原価	1,660,500	1,753,230
売上総利益	1,085,721	1,006,840
販売費及び一般管理費	1,048,418	1,120,727
営業利益又は営業損失(△)	37,303	△113,886
営業外収益		
受取利息	2,009	3,065
受取配当金	510	581
その他	9,579	13,067
営業外収益合計	12,099	16,715
営業外費用		
支払利息	3,379	2,438
為替差損	18,707	17,383
その他	4,807	8,205
営業外費用合計	26,894	28,027
経常利益又は経常損失(△)	22,507	△125,198
特別利益		
固定資産売却益	9,134	2,381
貸倒引当金戻入額	1,425	—
特別利益合計	10,559	2,381
特別損失		
固定資産売却損	90	1
固定資産除却損	4,145	4,011
投資有価証券評価損	—	261
特別退職金	—	16,937
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,960	—
特別損失合計	6,196	21,211
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	26,871	△144,028
法人税、住民税及び事業税	18,939	14,933
法人税等調整額	38,229	8,224
法人税等合計	57,168	23,157
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△30,297	△167,185
少数株主損失(△)	△3,269	△7,489
四半期純損失(△)	△27,028	△159,696

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△30,297	△167,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,912	5,265
為替換算調整勘定	△32,450	△27,820
その他の包括利益合計	△28,537	△22,554
四半期包括利益	△58,835	△189,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55,340	△181,440
少数株主に係る四半期包括利益	△3,494	△8,300

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	26,871	△144,028
減価償却費	179,018	165,040
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,425	5,097
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,090	△7,854
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,606	13,016
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△30,910	△650
受取利息及び受取配当金	△2,520	△3,647
支払利息	3,379	2,438
為替差損益(△は益)	13,056	△13,772
有形固定資産除売却損益(△は益)	△4,898	1,630
投資有価証券評価損益(△は益)	—	261
売上債権の増減額(△は増加)	△57,257	70,877
たな卸資産の増減額(△は増加)	△221,395	21,433
その他の流動資産の増減額(△は増加)	10,220	△128
仕入債務の増減額(△は減少)	122,809	125,271
その他の流動負債の増減額(△は減少)	26,941	38,408
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,169	△13,702
その他	△236	1,502
小計	76,340	261,194
利息及び配当金の受取額	2,593	3,661
利息の支払額	△3,321	△2,401
法人税等の支払額	△21,539	△13,211
法人税等の還付額	25,161	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	79,235	249,242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△52,504	△31,037
定期預金の払戻による収入	66,795	49,762
有形固定資産の取得による支出	△89,517	△204,746
有形固定資産の売却による収入	12,328	7,469
無形固定資産の取得による支出	△24,315	△3,291
投資有価証券の取得による支出	—	△1,182
その他	369	1,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,843	△181,563
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△4,215	—
長期借入金の返済による支出	△50,814	△24,020
自己株式の取得による支出	△38,583	△50,370
配当金の支払額	△45,626	△42,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,239	△117,307
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,515	1,823
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△175,362	△47,805
現金及び現金同等物の期首残高	1,951,271	1,686,069
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,775,908	1,638,264

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。